

2020年、日本初の刑務所ホテルとして生まれ変わる、奈良少年刑務所。この美しさは、心を育む美しさでもあった。

著者

寮美千子

- 判型…新書版、228P
- 定価…1,000円＋税
- ISBN
- 978-4-908443-28-2

# あふれでたのは やさしさだった

奈良少年刑務所 絵本と詩の教室

◆ゲラを読んでいただいた、三省堂書店内田剛さんから下記のメールをいただきました。

寮さんの新刊、素晴らしいです。すぐに読了したのですが言葉失っていました。

物語はこんなにも心を豊かにする…人は誰もが善なる部分を持っている。ここから伝わってくるのは溢れんばかりの人間味と、「信じる」と「学ぶ」ことの大切さである。憎しみの前には愛があり罪の後には優しさがある…まずは先入観を捨てて読み進めてもらいたい。きっとあなたの価値観はガラリと変化するはずだ。この世に光を灯すこの一冊は誰のものでもない、ただひたすらに生きるすべての人のものである。

(三省堂書店 内田剛さん)

※ご購入の書店様にはゲラをお送りさせていただきます。

## 彼らは加害者である前に被害者だった

奈良少年刑務所で、行われていた、作家寮美千子の「物語の教室」。絵本を読み、演じる。詩を作り、声を掛け合う。それだけのことで、凶悪な犯罪を犯し、世間とコミュニケーションを取れなかった少年たちが、身を守るためにつけていた「心の鎧」を脱ぎ始める。「空が青いから白をえらんだのです」が生まれた場所で起こった数々の奇跡を描いた、渾身のノンフィクション。



### 寮美千子について

1955年、東京生まれ。2005年、泉鏡花文学賞を受賞を機に、翌年奈良に転居。2007年より奈良少年刑務所で、夫の松永洋介とともに「社会性涵養プログラム」の講師として詩の教室を担当。その成果を『空が青いから白をえらんだのです 奈良少年刑務所』（新潮文庫）と、続編『世界はもっと美しくなる 奈良少年刑務所詩集』（ロクリン社）として上梓。今回『美しい刑務所』（西日本出版社）の編集と文も担当した。

FAX でのご注文は

(西日本出版受注センター)

FAX : 06-6310-7057

(TEL : 06-6338-3078)

大阪府吹田市南金田 1-11-11-202

HP : <http://www.jimotonohon.com/>

発行：西日本出版社

書店名(番線)	あふれでたのはやさしさだった 奈良少年刑務所 絵本と詩の教室	日付	注文数(注文品)	冊
		ご担当		
		様		
ISBN 978-4-908443-28-2		■著者…寮美千子 ■判型…新書版 228P ■定価…1,000円＋税		
大阪府吹田市南金田 1-11-11-202 TEL:06-6338-3078 FAX:06-6310-7057		■発売 / 西日本出版社		

書店名(番線)	写真集 美しい刑務所 明治の名煉瓦建築奈良少年刑務所	日付	注文数(注文品)	冊
		ご担当		
		様		
ISBN 978-4-908443-01-5		■写真…上條道夫、企画/文…寮美千子 ■B5判 128P ■定価…1,800円＋税		
大阪府吹田市南金田 1-11-11-202 TEL:06-6338-3078 FAX:06-6310-7057		■発売 / 西日本出版社		